

令和 7 年度

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	カンガルー療育支援室 川崎ステーション			
○保護者評価実施期間	2025/11/1 ~ 2026/1/31			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児童発達支援：7名 放課後等デイサービス：14名	(回答者数)	児童発達支援：4名 放課後等デイサービス：10名
○従業者評価実施期間	2025/12/1 ~ 2026/1/31			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026/2/15			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の遊びや活動・季節のイベントに力を入れて、毎週楽しく過ごせるような企画を実施している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童指導員を中心に、毎月の月案・週案を企画・実施し、子どもたちが飽きずに楽しめる内容を提供できている。</li> <li>子ども一人一人の特性を理解して遊び方や関わり方を工夫しながら支援している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、活動プログラムの企画検討を行う。</li> <li>また、地域交流イベントを定期的に行うことで、外出の機会を増やし、新たな遊びが体験できるように支援していく。</li> </ul>
2	子ども達の生活空間は、事故や怪我が無いように、常に心地よく過ごせる環境になるように整備し、子ども達の特性や活動に合わせた空間作りを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの通所人数や医ケアの有無に合わせて、居場所の配置や環境整備を行うことで、過ごしやすい事業所作りを進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢や特性に合わせた支援プログラムの作成や、心地の良い時間、刺激のある時間など、幅広い活動を提供できるように検討していく。</li> </ul>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援に繋がるイベント（保護者会やご兄弟支援居場所の開催等）地域の保育園や放課後の学童クラブ・児童館との交流が十分に行えていないこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでお子様や保護者様からのご要望を十分に伺う機会がなく、そのため、各種取り組みが検討・実施できていない状況。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>（保護者会の開催）個別面談でのヒアリングと事前アンケートを通して、ニーズを把握した上で企画・実施していく。（地域交流）</li> <li>地域資源・交流の可否を確認し、季節イベントに合わせて開催していく</li> </ul>
2	家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が十分に提供されていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者様からの要望やニーズを十分に把握できていない。</li> <li>スタッフ側としてもペアレントトレーニング自体の浸透が薄い状況。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な職員研修を実施するとともに、保護者様へのアンケート調査を行い、適切なトレーニングプログラムになるように検討していく。</li> </ul>